

## 遺伝子医療学概論

科目到達目標 肝臓・消化器領域の再生医学・がん医学の現状と展望、酸化ストレスと肝疾患、肝細胞がんとレチノイドの関連などについて、理解する。

科目責任者(所属): 汐田 剛史(遺伝子医療学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	11/22(水)	2	421	肝臓・消化器領域の再生医学(1)	汐田 剛史	遺伝子医療学	肝臓・消化器領域の再生医学の基礎が理解できる。	肝臓、消化器、再生医学、臨床応用、iPS細胞、間葉系幹細胞
2	11/29(水)	2	421	肝臓・消化器領域の再生医学(2)	汐田 剛史	遺伝子医療学	肝臓・消化器領域の再生医学の基礎が理解できる。	肝臓、消化器、再生医学、臨床応用、iPS細胞、間葉系幹細胞
3	12/6(水)	2	421	肝臓・消化器領域のがん医学(1)	土谷 博之	遺伝子医療学	肝臓・消化器領域のがん医学の基礎が理解できる。	肝臓、消化器、遺伝子医療学、がん医学、臨床応用、癌幹細胞
4	12/13(水)	2	421	肝臓・消化器領域のがん医学(2)	土谷 博之	遺伝子医療学	肝臓・消化器領域のがん医学の基礎が理解できる。	肝臓、消化器、遺伝子医療学、がん医学、臨床応用、癌幹細胞
5	12/20(水)	2	421	肝臓・消化器領域のがん医学(3)	土谷 博之	遺伝子医療学	肝臓・消化器領域のがん医学の基礎が理解できる。	肝臓、消化器、遺伝子医療学、がん医学、レチノイド、癌幹細胞、酸化ストレス
6	12/27(水)	2	421	肝臓・消化器領域のがん医学(4)	汐田 剛史	遺伝子医療学	肝臓・消化器領域のがん医学の基礎が理解できる。	肝臓、消化器、遺伝子医療学、がん医学、レチノイド、癌幹細胞、酸化ストレス
7	1/17(水)	2	421	肝臓・消化器領域の再生医学(3)	板場 則子	遺伝子医療学	肝臓・消化器領域の再生医学の基礎が理解できる。	肝臓、消化器、再生医学、臨床応用、iPS細胞、間葉系幹細胞
8	1/24(水)	2	421	肝臓・消化器領域の再生医学(4)	板場 則子	遺伝子医療学	肝臓・消化器領域のがん医学の基礎が理解できる。	肝臓、消化器、再生医学、間葉系幹細胞、iPS細胞、細胞シート

教育グランドデザインとの関連: 2、3、4、5

学位授与の方針との関連: 1、2

評価: 授業態度 10、レポート90